

第171回

北大小児科 特別集談会

2023年 10月 27日 (金) 18:00~

どなたでもお気軽にご参加下さい★

『化学固定した細胞の可視化の原理

(細胞成分は電顕下でどのように見えるのか?)』

ボク ショウイン

朴 杓允 先生 (神戸大学農学研究科名誉教授)

- 1) 化学固定とは? 化学固定剤の固定能力について
- 2) TEM技法の中核技法である試料作製、超薄切片法、電子染色の操作
- 3) 超薄切片中の細胞成分と照射される電子線との間の相互作用について
- 4) 化学固定により捕捉された細胞成分がどのように細胞内に残留したか
- 5) 電顕がもたらした単位膜・基質の発見と問題
- 6) 電顕における等価効果について
- 7) 細胞の構造体を同定する基準について
- 8) TEM観察でタンパク質、核酸、脂質、多糖類がどのように見えるのか
- 9) 化学固定では保存できない物質 (Mg^{++} や H_2O_2 活性酸素) を可視化する方法
- 10) Stereologyを用いた特定オルガネラの量的評価法について

北大医学部フラテホールにて現地開催!

小児科医局: secretary-ped@med.hokudai.ac.jp 内線5954